

年次継続監視評価表(令和5年度)

1 基礎情報

対 象 施 設	春日部市市民活動センター
施設の設置目的	市民が、自主的に行う非営利で公益的な活動の推進を図るとともに、市民の交流及び協働を促進することにより、市民主体のまちづくりの実現に寄与するため、春日部市市民活動センターを設置するものです。
施設所管部署	市民生活部
指 定 管 理 者	株式会社コンベンションリンケージ
指 定 期 間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
指定管理業務内容	(1)市民活動に係る情報の収集及び提供に関すること。 (2)市民活動に係る相談に関すること。 (3)市民活動に係る交流及び協働の支援に関すること。 (4)市民活動に係る学習の機会の提供に関すること。 (5)その他センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 施設利用状況の推移

	過去3年間の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人数(来所者数)	108,215人	56,748人	70,460人	101,159人		
対前年度比	-	1,193人	13,712人	30,699人		

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

	回答者数	満足度			
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント	全体
上半期	292	95%	92%	47%	78.0%
下半期	216	94%	91%	44%	76.3%
利用者の主な意見・要望等	・飲食可能な場所が欲しい。 ・施設利用料などが高いので値下げして欲しい。 ・交流ミーティングスペースが暗い。				

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
モヤモヤカフェ	年間6回実施 より多くの方に市民活動に興味を持っていただき、市民活動への参加のきっかけとなること等を目的に実施している。 市民活動を実践されている方や始めたい方等が、生活での身近な問題等をテーマにした対話の場をカフェのようなリラックスできるスタイルで行ってる。	45人
フィールドリサーチ(団体訪問)	年間5回実施 現地に赴き、実際に市民活動を実践されている方の声を聞くことや、団体の方同士がお互いに話をする中で情報交換やつながりが生まれること等を目的に実施している。 市民活動を実践されている方の経験から課題を共有し、検討を行っている。	

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
なし		

6 収支状況

(単位:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
収入額 A	40,926,840	41,434,450	41,421,910			0
内、指定管理料 a	37,470,700	37,424,100	37,376,900			0
内、利用料金収入	3,546,140	4,010,350	4,045,010			0
支出額 B	43,205,817	41,522,169	43,188,684			0
内、人件費	30,096,363	28,708,428	30,043,037			0
収支額 A-B	▲ 2,278,977	▲ 87,719	▲ 1,766,774	0	0	0
対前年度比	-	-	-	-	-	-
想定事業費 C	37,413,000	37,413,000	37,413,000			0
削減額 C-a	▲ 57,700	▲ 11,100	36,100	0	0	0
特記事項 (増減額の説明等)						

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適事項なし
第2四半期	A	不適事項なし
第3四半期	A	不適事項なし
第4四半期	A	不適事項なし

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取り組みを見直し。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		20/20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について	
市民活動団体が継続して活動できるよう、オンライン活用講座や個別相談を実施し、市民活動団体を支援するきめ細かな事業を実施しています。また、実際に現地に足を運び、市民活動団体同士のつながりを生む働きかけも行っています。 また、ぽぽらフェスティバルでは、初の試みとなるプレイベントを実施するなど、積極的な市民活動の周知が行えています。コロナ5類以降後に実施したぽぽらフェスティバルでは、昨年度を上回る来館者数や団体参加者数となり大いに盛り上がり、市民活動について広くPRを行いました。施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)も継続してほぼ一定の水準を保っています。	
指導に対する対応・改善状況について	
不適事項及び指導は特にありませんでした。	
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)	
施設利用者アンケートによる満足度は、昨年度よりも減少傾向にあるが、施設に対する要望に可能な範囲で対応しているとともに、市民活動団体の声を聴き、課題等を共有することで、市民活動講座や相談事業等に反映した施設運営がなされています。今後においても、より市民に親しまれる施設となるよう、また、市民活動の支援にあたっては、市民活動の活性化や新たな担い手の創出、協働の推進などの課題に対応するよう、市と指定管理者が協議しながら、適正な管理運営と市民サービス向上にむけて取り組んでいきます。	

令和5年度の評価結果	A
------------	---